

平成29年度愛知県アンサンブルコンテスト（高等学校の部）開催要項

1 主催：(社) 全日本吹奏楽連盟東海支部愛知県吹奏楽連盟・朝日新聞社

2 主管：愛知県高等学校吹奏楽連盟各該当支部（地区大会）
愛知県高等学校吹奏楽連盟（県大会）

3 後援：愛知県教育委員会・該当市町村教育委員会（申請予定）

4 協賛：(社) 日本音楽著作権協会

5 日時・会場：

【地区大会】

東三河	平成29年12月25日(月)	豊川市文化会館
西三北	平成30年1月13日(土)	岡崎市民会館
西三南	平成30年1月8日(月祝)	知立市文化会館パティオ池鯉鮒
名古屋	平成29年12月26日(火)	日本特殊陶業市民会館ビレッジホール
知多	平成30年1月8日(月祝)	知多市勤労文化会館
東尾張	平成30年1月7日(日)	瀬戸市文化センター
西尾張	平成29年12月23日(土祝)	名古屋文理大学文化フォーラム

【上位大会】

県大会	平成30年1月27日(土)	名古屋文理大学文化フォーラム
東海大会	平成30年2月11日(日)	三重県総合文化センター
全国大会	平成30年3月21日(水祝)	神奈川県・横須賀芸術劇場

6 参加資格：各部門の参加資格は全日本吹奏楽連盟に登録した加盟団体に属するグループで、次のとおりとする。

高校の部 構成メンバーは、同一の高等学校に在籍している生徒とする。

同一経営の学園内の中学校生徒の参加は認める。

7 参加規定：

- ①同一団体からは、3チームまでの参加とする。（地区大会は各支部によって異なる）
- ②各アンサンブルの編成は3名以上8名までとする。
- ③同一人が2チームにわたって参加することはできない。
- ④編成は、木管楽器・金管楽器・打楽器などを中心としたものを原則とする。但し、弦バスの使用は認める。
- ⑤同一パートを2名以上の奏者で演奏することは認めない。
- ⑥独立した指揮者はおかない。

- ⑦出場グループは、自由曲1曲を演奏して審査を受けるものとする。組曲も1曲と見なす。
- ⑧著作権の存在する楽曲を編曲して自由曲とする場合は、事前に著作権者からの編曲の承諾を受けなければならない。この承諾を受けずにコンテストに出場することは認めない。
- ⑨演奏時間は5分以内とし、これを超過した場合は失格とし、審査の対象としない。

8 地区・県代表の選出：

① 県大会への各地区代表数

・東三河…8 ・西三河北…8 ・西三河南…6 ・名古屋…11
・知多…5 ・東尾張…8 ・西尾張…7 合計 53チーム

② 東海大会への県代表数

東海大会へは、6チーム参加できる。ただし、同一団体からは2チームとする。

9 参加料：出演者一人につき800円

*地区大会・県大会共通

10 参加申し込み：

地区大会 大会約1ヶ月前に各該当事務局より郵送される書類を参照して下さい。

県大会 web 申し込みに限る。

(参加申し込み書の郵送先) 〒494-0001 一宮市開明樋西 11-1
愛知県立木曾川高等学校 木本 昌光
TEL. (0586) 62-6155 FAX. (0586) 61-6653

11 申し込み締切：平成30年1月18日(木) [必着]

12 審査について：

審査員の数は7名とする。ただし、地区大会については、審査員を3名～5名としてもよい。

審査員は各団体が演奏した曲に対して、2点～10点の9段階(1点刻み)で評価し、金賞・銀賞・銅賞の三段階でグループ分けを行う。金賞に値する演奏にはA評価(10点・9点・8点)、銀賞に値する演奏にはB評価(7点・6点・5点)、銅賞に値する演奏にはC評価(4点・3点・2点)とする。A・B・Cの比率が3：4：3になるような数をあらかじめ明示して、それを目安に評価するよう審査員に依頼する。

評価の最高・最低点を各1名分ずつカットして集計し、満点の75%以上を金賞、45%以下を銅賞、それ以外を銀賞とする。ただし、審査員が3名～5名の場合は上下カットをせずに集計する。